

千葉中央での思い出

男子 山田 浩太郎

僕が千葉中央に入ったわけは、2012年の5月にやっていた、体験会にきて、おもしろかったからです。和矢と一緒に体験に来て、レシーブやトス、サーブを教えてもらいました。その時はまだ、たけるしか男子はいなくて、さびしかったです。そのあと夏に、ゆずきとゆうじろうが入ってきました。5にんで、木曜日に女子と一緒に丸山コーチに教えてもらっていました。

そして3月にはたけしが入って、山川コーチに教えてもらうことになりました。6人そろったから試合形式の練習もしたけれど、レシーブが下手で、一番多く練習していました。

構える練習の時、足が痛くなってあまり長い時間はできなくて、足の筋肉が弱いとよく言われました。だから、足を強くしようとおもって、普段からよく走るように心がけました。だけど、あまりうまくならなくて、悔しかったです。

また、この頃から、縦サーブを練習し始めました。最初はネットにも当たらず、卒部するまでには、入らないと思って、あきらめかけていました。でも、山川コーチは、試合は、緊張するから持っている力をすべて出せないことがあるから練習ではしっかりやれといわれたので、助走を短くしてトスのミスを少なくしました。そしたら、サーブの半分は入るようになり、とてもうれしかったです。でも1度は試合をしてサーブを確かめてみたかったです。

中学生になったら男子バレー部はないので残念です。

山川監督 今までバレーボールを丁寧に教えてくださってありがとうございました。よく買ってきてくれた白い恋人はとてもおいしかったです。一番覚えていることはいつも怖かったことです。

在部生へ いつも一緒に練習したこと 楽しかったです 今度の大会がんばってください。

今までありがとうございました